



## くも うえ は 雲の上はなぜ晴れているの

### くも たいよう ひかり 雲は太陽の光をさえぎる

そら み あ ちい くも すこ おお くも  
空を見上げると、小さい雲が少ししかうかんでいないとき、大きな雲がたくさんうかんで  
いるとき、空一面が雲でおおわれているときなど、いろいろあります。

そらいちめん くろ あつ くも ちじょう まくろ  
空一面が、黒っぽい厚い雲でおおわれているときなどは、地上が真っ暗になることがあり  
ます。そのようなときは、「雲の上は晴れている」と、想像することもできません。

くも たいよう ひかり そらいちめん くも あつ  
雲は、太陽の光をさえぎりますが、空一面が雲でおおわれていても、雲の厚さがうすい  
ときは、地上はあまり暗くなりません。

### くも うえ たいよう ひかり 雲の上に太陽の光をさえぎるものはない

みなさんは、ジェット機きに乗って、空一面そらいちめんをおおっている雲の上を、飛んだ経験けいけんがありませんか。雲の上は、太陽たいようがさんさんとかがやいています。

ふつう、雲ができるのは、対流圏たいりゅうけんといわれる、地上から10～15キロメートルの高さたかで、その上にはほとんど雲がありません。このため、雲の上はいつも晴れているのです。

(監修・村山 貢司)

